

くすりのしおり

内服剤

2013年12月改訂

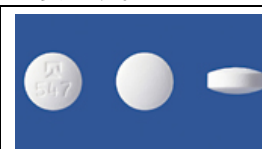
薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：プロノン錠 150mg

主成分：プロパフェノン塩酸塩 (Propafenone hydrochloride)

剤形：白色の錠剤、直径 8.6mm、厚さ 4.0mm

シート記載：（表）プロノン 150mg、547、（裏）プロノン 150mg



この薬の作用と効果について

心筋の Na チャネル抑制作用（膜安定化作用）と、活動電位持続時間を延長させることにより、脈を正常化させます。

通常、不整脈の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。心臓病
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は<<< :医療担当者記入>>
- ・通常、成人は1回1錠（主成分として150mg）を1日3回服用します。年齢・症状により適宜増減されま
す。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は、気がついたときに1回分を飲んでください。ただし、次の服用時間まで4時間以内の
場合は、1回とばして次の通常の服用時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではい
けません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・めまいなどが起こることがありますので、車の運転や機械の操作には注意してください。
- ・セイヨウオトギリソウ（セントジョーンズワート）含有の健康食品は、薬の代謝を促進して、この薬の作
用を弱めるおそれがあるため飲まないでください。すでにこれらの健康食品を飲んでいる場合は医師また
は薬剤師に相談してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、動悸、胸痛、めまい・ふらつき、発疹、そう痒、倦怠感などが報告されています。この
ような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・動悸、息切れ、めまい [心室頻拍、心室細動、洞停止、洞房ブロック、房室ブロック、徐脈、失神]
- ・全身倦怠感、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる [肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または
薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については受け取った薬局や医療機関に相談して
ください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添
付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。